

現代の経済

第3回

地域経済分析システム (RESAS:リーサス)

目次

- はじめに
- 1 RESAS(リーサス)とは
 - ✓【用語解説】人口が増加・減少するとは
- 2 豊田市の「人口構成」を見てみよう
- 3 豊田市の「人口増減」を見てみよう
- 4 豊田市の「産業構造」を見てみよう

はじめに

今回は、地域経済分析システム（RESAS:リーサス）を紹介します。

このシステムを使って、

- (1)「人口に関する統計」を地図やグラフで見する方法
- (2)ある地域の人口動態（出生、死亡、転入、転出の数）を把握する方法
- (3)「事業所に関する統計」を地図やグラフで見する方法

を紹介します。

1 RESAS(リーサス)とは

- 経済産業省と内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局が提供している「地域経済分析システム (Regional Economy and Society Analyzing System)」の略称
- 地域経済に関する様々なデータ(産業の強み、人の流れ、人口動態など)を地図やグラフで分かりやすく「見える化(可視化)」したシステム
 - ✓ インターネットで誰でも利用可能
 - ✓ 誰もが直感的に使える、分かりやすい画面操作
 - ✓ データに基づいて、地域の実情を把握・分析できる

使ってみよう！ <https://resas.go.jp/>

↓ RESASToppページで「マップを選択してください」をクリック

The screenshot shows the RESAS homepage with the following elements and callouts:

- ① ログマーク (Logo mark) - points to the RESAS logo in the top left.
- ② マップ選択メニュー (Map selection menu) - points to the menu button with the text "マップを選択してください" (Please select a map).
- ③ ヘルプ (Help) - points to the help icon in the top right.
- ④ ダッシュボード (Dashboard) - points to the dashboard icon in the top right.
- ⑤ サマリー (Summary) - points to the summary icon in the top right.
- ⑥ 問合せ (Inquiry) - points to the inquiry icon in the top right.
- ⑦ データ分析支援 (Data analysis support) - points to the data analysis support icon in the top right.
- ⑧ ニュース・イベント (News・Event) - points to the news・event button at the bottom.
- ⑨ 関連サービス (Related services) - points to the related services button at the bottom.
- ⑩ RESAS とは・関連情報 (What is RESAS・Related information) - points to the RESAS is・related information button at the bottom.

The main content area features the RESAS logo, the tagline "Regional Economy Society Analyzing System", and the title "地域経済分析システム" (Regional Economy Analysis System).

メニュー構成

「マップを選択してください」から
作成したいマップを選択すると、
次のレベルのメニューが開く



※トップページに戻るには、
画面左上のロゴマーク
(前ページの①)をクリック
する

三 マップを選択してください

- ① 人口マップ
- ② 地域経済循環マップ
- ③ 産業構造マップ
- ④ 企業活動マップ
- ⑤ 消費マップ
- ⑥ 観光マップ
- ⑦ まちづくりマップ
- ⑧ 医療・福祉マップ
- ⑨ 地方財政マップ

➤この授業で紹介するのは、**ほんの一部**です。

①「人口マップ」の「人口構成」

②「人口マップ」の「人口増減」

③「産業構造マップ」ー「全産業」の「全産業の構造」

➤他に関心のあるデータがあれば、是非、活用してください。

詳しい使い方は、下記マニュアルを参考にしてください。

【参考】 操作マニュアル

➤基本的な使い方や各メニューの地図や図の解説

<https://resas.go.jp/manual/>

① 「人口構成」

- ✓人口構成では、都道府県・市区町村単位で、総人口の規模を地図で把握することができる。
- ✓年齢 3 区分別（年少人口：0-14歳／生産年齢人口：15-64歳／老年人口：65歳以上）の人口推移や人口ピラミッドによる人口構成を把握することができる。

② 「人口増減」

- ✓人口増減では、都道府県・市区町村単位で、人口増減率（5年間）を地図で把握することができる。
- ✓時系列で人口増減率、出生数・死亡数／転入数・転出数の推移、人口の自然増減・社会増減数の推移を把握することで、人口増減の要因を分析することができる。

③ 「全産業の構造」

- ✓地域の産業構成の全体像を把握することができる。
- ✓従業者数、付加価値額などについて、産業ごとの割合を見ることができる。従業者数から、地域の雇用を支えている産業が分かる。また、付加価値額から、地域に所得を生み出している産業が分かる。

※今回は「従業者数(事業所単位)」を例に紹介します。

【用語解説】人口が増加・減少するとは

➤ある地域で、人口が「増加」するのは、どんな場合でしょうか？

「出生（人が産まれる）」 ←「出生届」が出された地域で増加

「転入（地域外から人が引っ越してくる）」

のどちらかです。 ↑「転入届」が出された地域で増加

➤逆に、「減少」するのは、どんな場合でしょうか？

「死亡（人が亡くなる）」 ←「死亡届」が出された地域で減少

「転出（地域外に人が引っ越す）」

のどちらかです。 ↑「転出届」が出された地域で減少

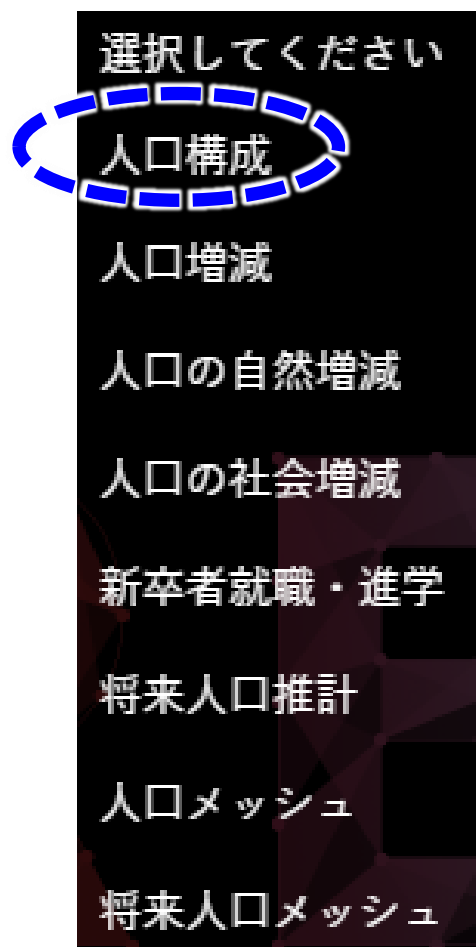
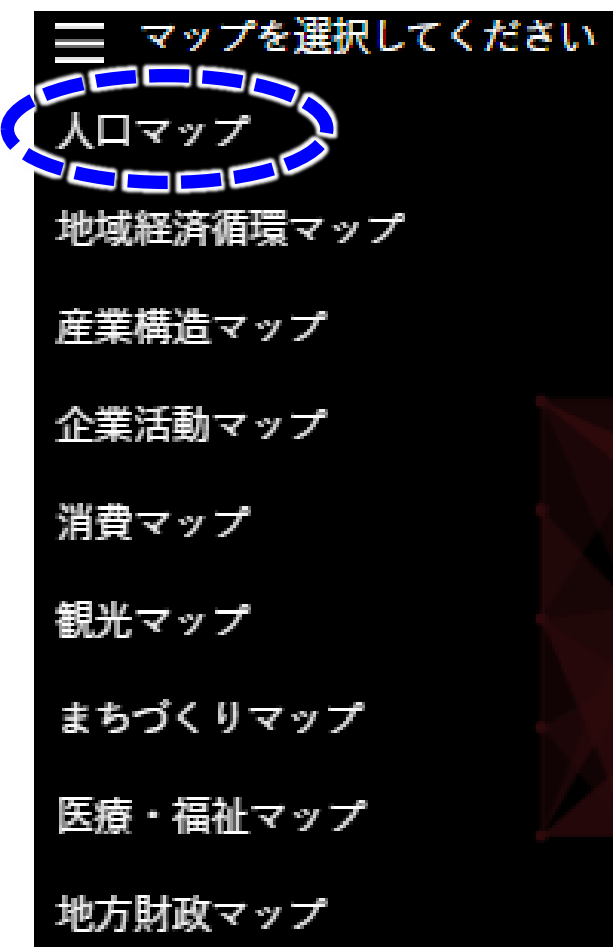
では、ある期間に、ある地域で 人口が増加・減少するのはどんな時？

- ある期間に、ある地域で人口が増加するのは、
 $(\text{出生数} - \text{死亡数}) + (\text{転入数} - \text{転出数}) > 0$
となる時で、逆に、「 < 0 」の場合は減少します。
- ✓式のうち「出生数－死亡数」を「自然増減」という
- ✓式のうち「転入数－転出数」を「社会増減」という
- 出生、死亡、転入、転出の数は、第2回で紹介した総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」の結果（毎年公表）を用います。

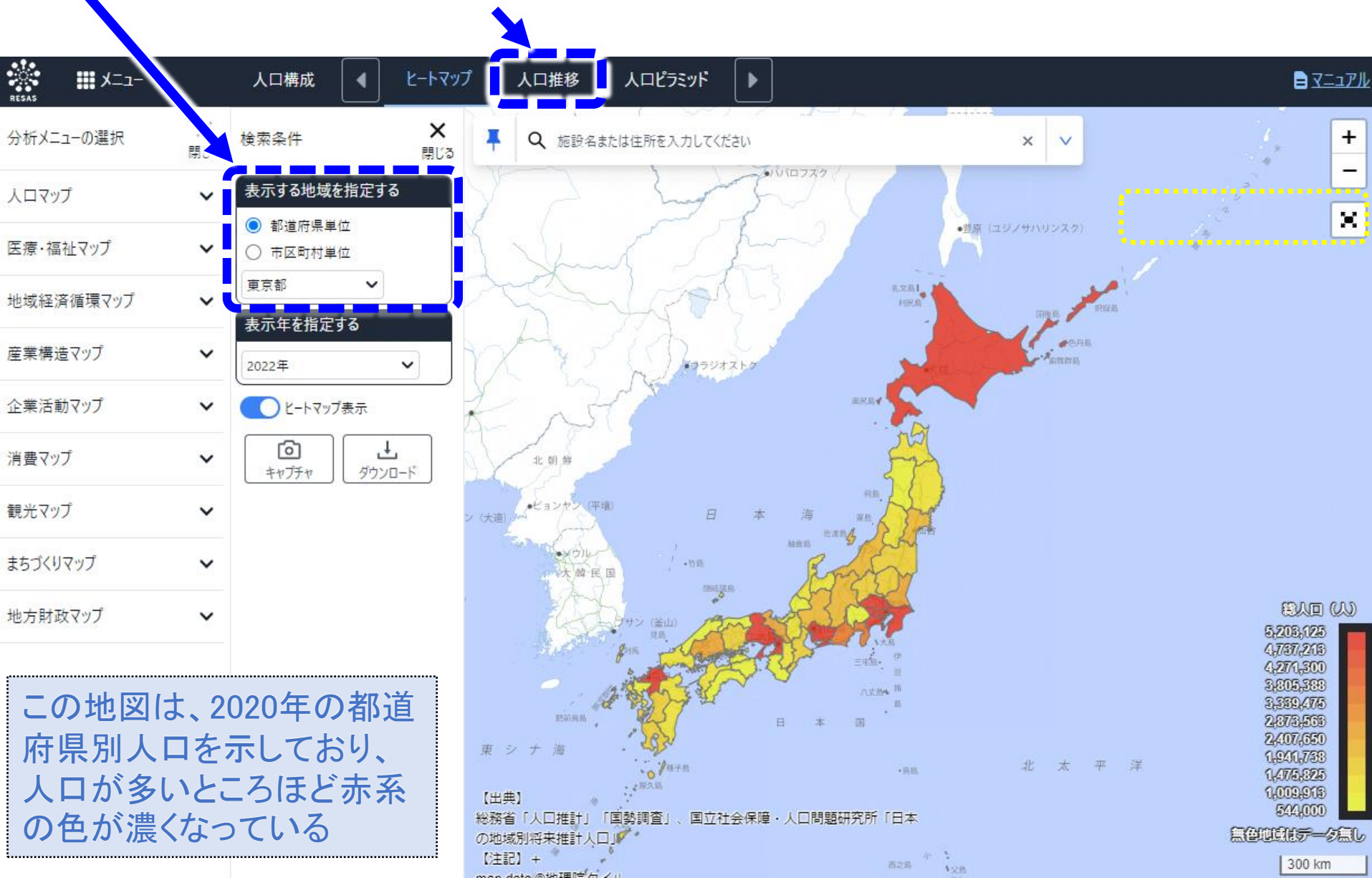
2 豊田市の「人口構成」を見てみよう

- (1) 「マップを選択してください」で「人口マップ」をクリック
- (2) 「人口構成」をクリック → 地図が表示される

→ 次のレベルのメニュー表示

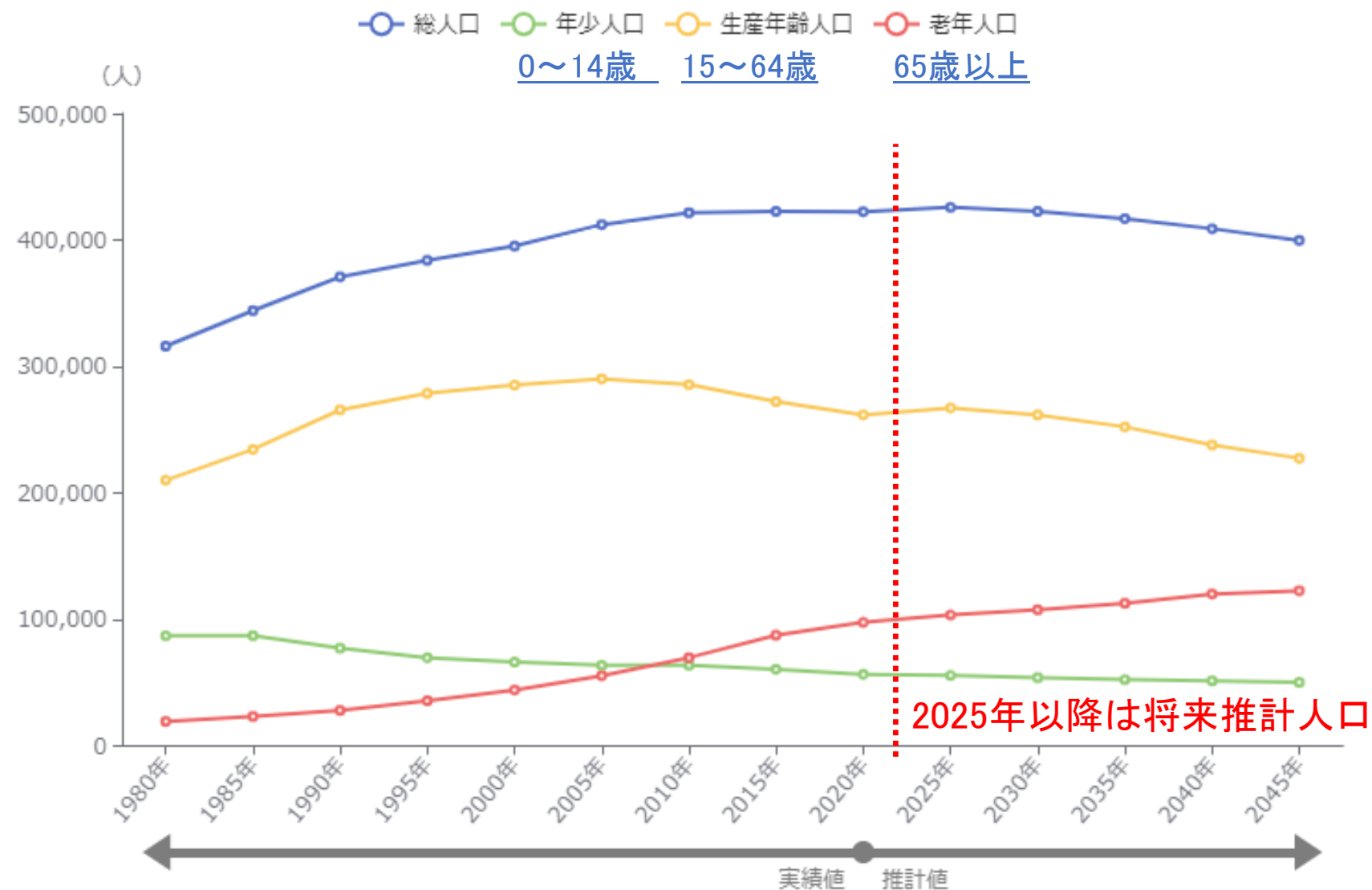


- (3) 「表示する地域を指定する」で「市区町村単位」にチェックする
(4) 「東京都」を「愛知県」に、「千代田区」を「豊田市」に変更する
(5) 上メニューの「人口推移」をクリックする → 図が表示される



- ✓ この図は、豊田市の人口の推移を年齢3区分別に示したものです。
- ✓ 1980年～2020年は実績値(国勢調査の人口)、2025年～2045年は将来推計人口です。

人口推移グラフ
愛知県豊田市

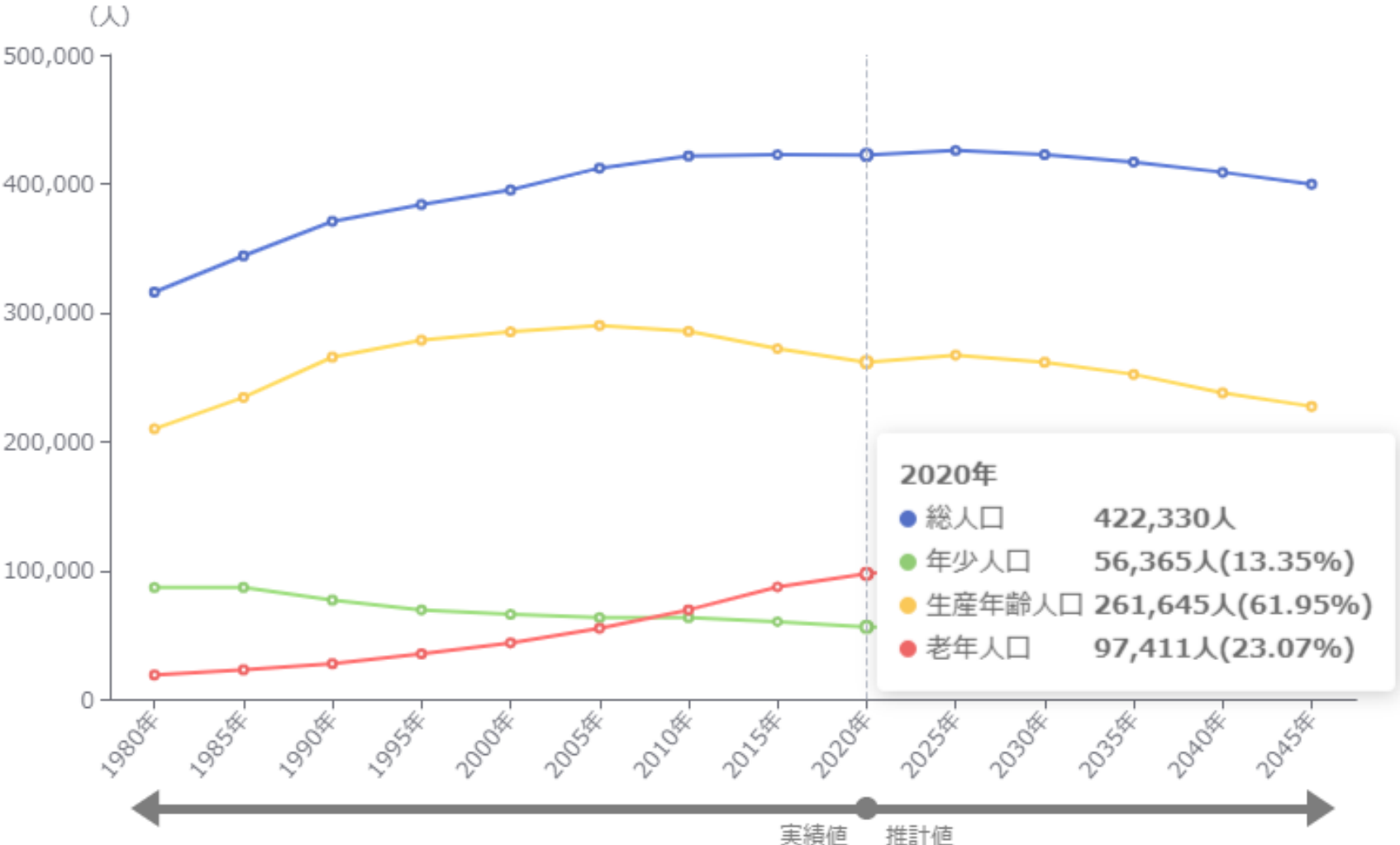


(6) マウスカーソルを図の中で左右に動かすと、該当する年次のデータが表示される(下図では2020年のデータが表示されている)

人口推移グラフ

愛知県豊田市

● 総人口 ● 年少人口 ● 生産年齢人口 ● 老年人口

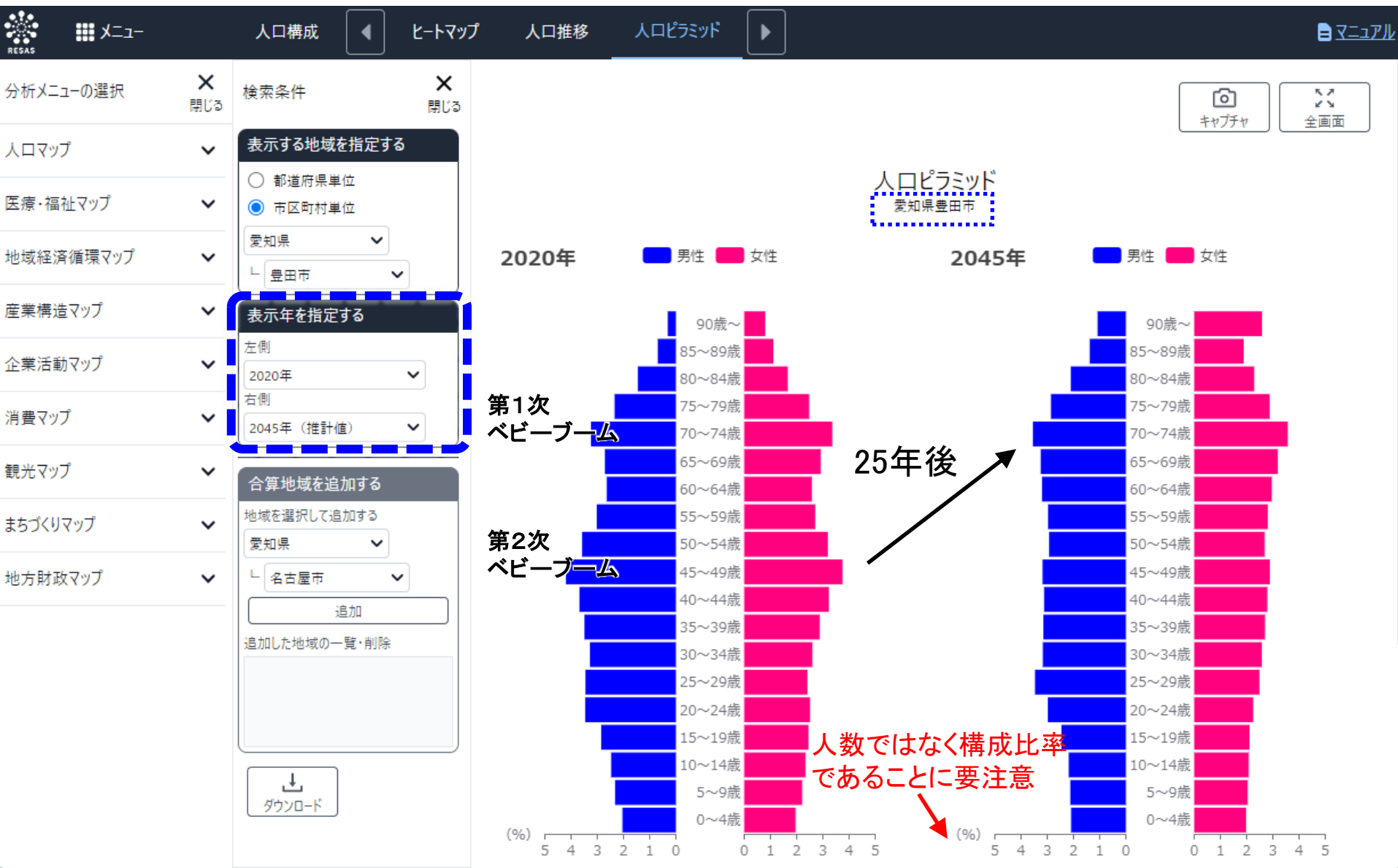


(7) 上メニューで「人口ピラミッド」をクリックする → 図が表示される

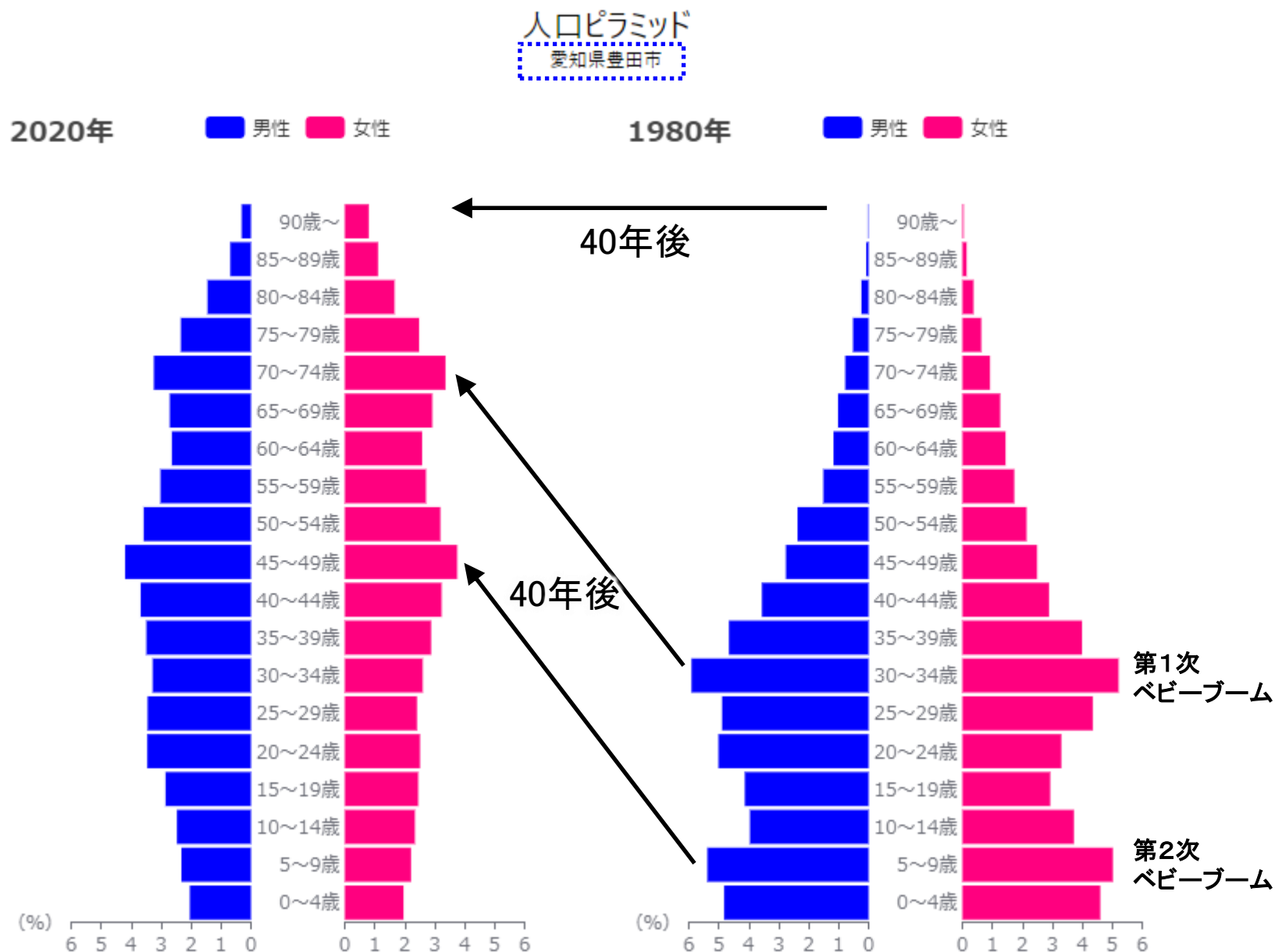


✓ 左側の図は2020年（現在）、右側は2045年（将来）の状況を示しています。

(8)「表示年を指定する」の「右側」の年を「1980年」に変更する（左右とも見たい年次を指定できる）



- ✓ 右側の図(1980年、過去)は、高齢の人口が少なく、第1次・第2次ベビーブームの世代の人口が多いことがわかります。
- ✓ 市区町村によって年齢別の人口分布は異なります。他の市区町村についても見てみよう。



3 豊田市の 「人口増減」を 見てみよう

(1) 画面左端にある「分析メニューの選択」で
「人口増減」をクリックする。



<トップページに戻った場合>

画面左上の「マップを選択してください」
で「人口マップ」をクリックする。



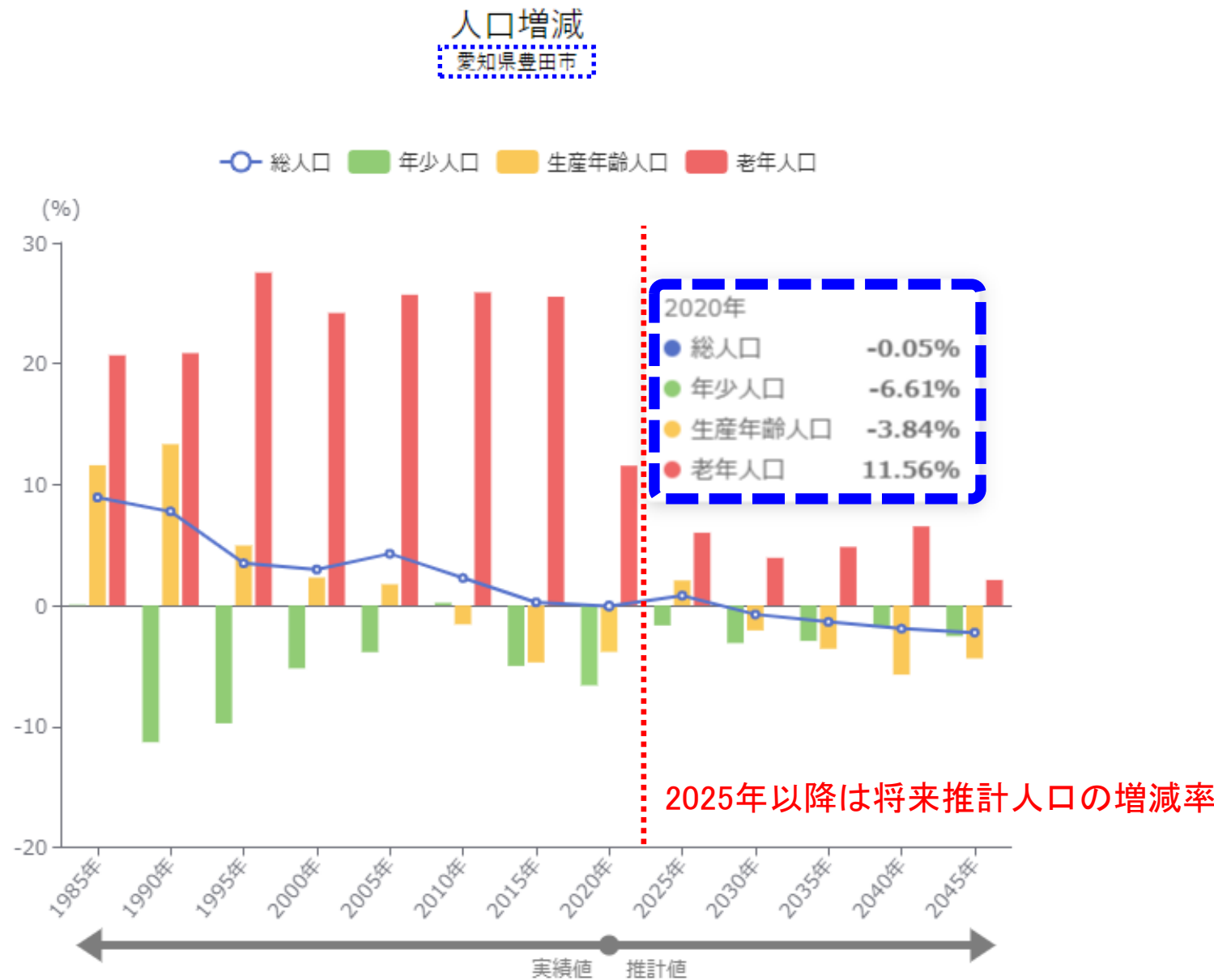
次の「選択してください」で「人口増減」
をクリックする。

- (2) 「表示する地域を指定する」で「市区町村単位」にチェックする
(3) 地域を「愛知県」「豊田市」に変更する
(4) 上メニューで「グラフ」をクリックする → 図が表示される



✓ この図は、豊田市における5年間の人口増減率の推移を年齢3区分別に示しています。

(5) マウスカーソルを図の中で左右に動かすと、該当する年次のデータが表示される(下の図では2015年から2020年にかけての増減率)



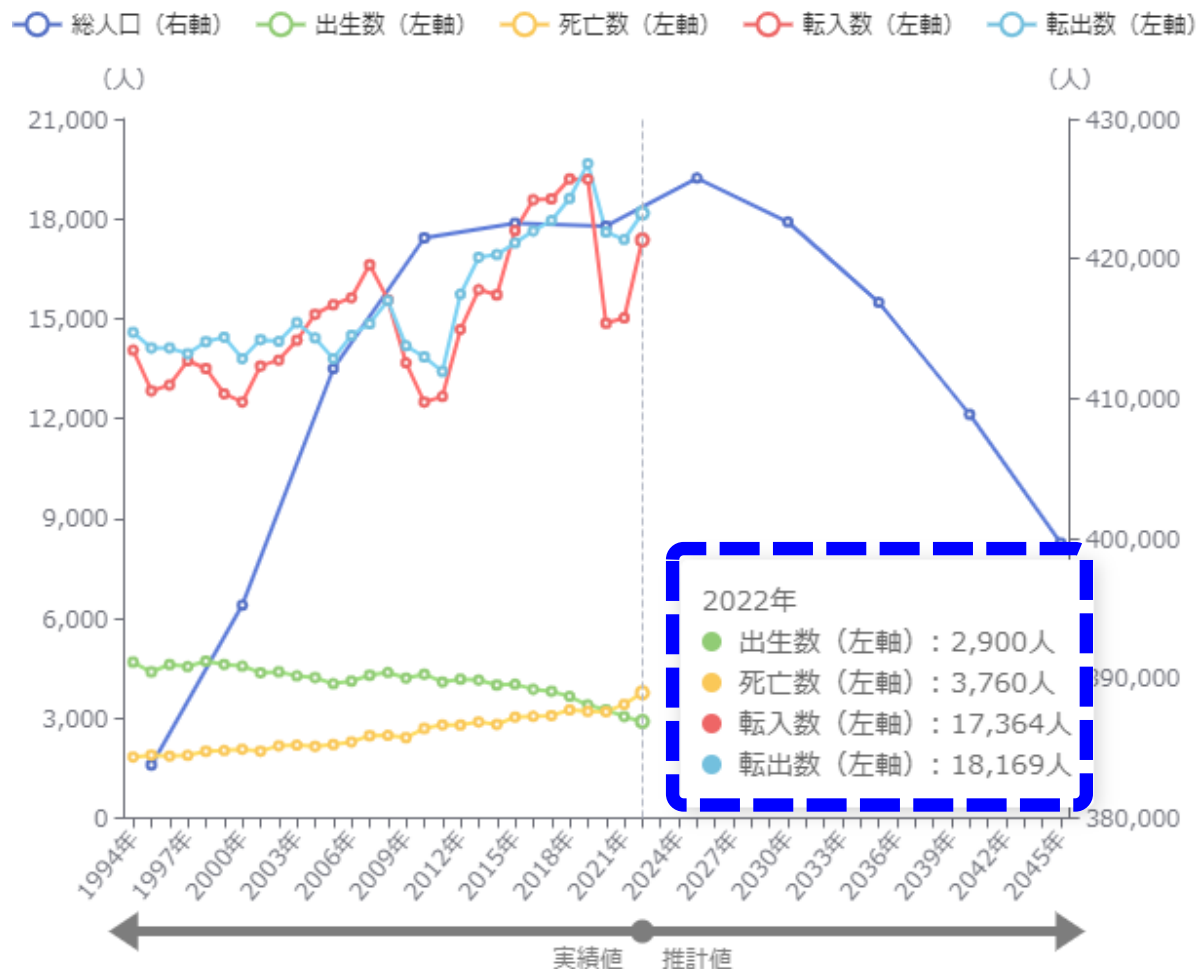
(6) 画面を下にスクロールすると次の図が表示される

✓ この図は、豊田市における出生、死亡、転入、転出の人数の推移を示しています。

(7) マウスカースールを図の中で左右に動かすと、該当する年次のデータが表示される(下の図では2022年1年間の出生数など)

出生数・死亡数 / 転入数・転出数

愛知県豊田市

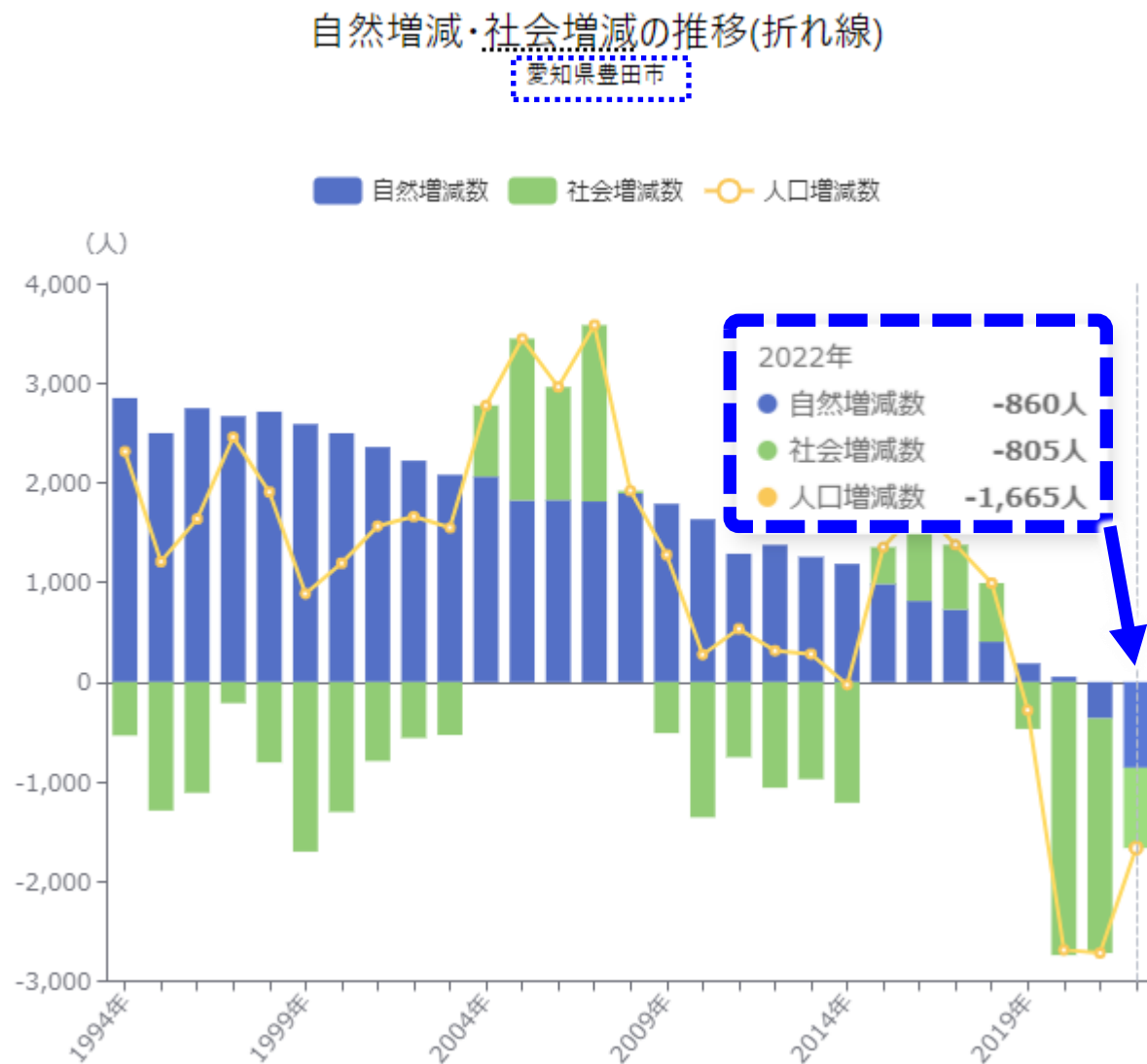


✓ 2022年(1年間)は、
転入数<転出数
出生数<死亡数
(つまり人口減)
であった。

(8) 画面を下にスクロールすると次の図が表示される

✓ この図は、豊田市の自然増減数・社会増減数・人口増減数の推移を示しています。

(9) マウスカースールを図の中で左右に動かすと、該当する年次のデータが表示される



✓ 豊田市では、2015年以降、自然増減数と社会増減数がともに正の値(増加)で、人口が増加していた。

✓ 2019年に社会増減数が負値(減少)となり、自然増減数の正値よりも値が大きかったため、人口が減少に転じた。

✓ その後も人口の減少が続いている。

4 豊田市の「産業構造」を見てみよう

システム
更新中につき
操作不可能

(1) 画面左上のロゴ  クリックしてトップページに戻る

(2) 「マップを選択してください」
で「産業構造マップ」をクリック
→ 次のレベルのメニュー表示

(3) 「全産業」をクリック

→ 次のレベルのメニュー表示

(4) 「全産業の構造」をクリック

→ 図が表示される



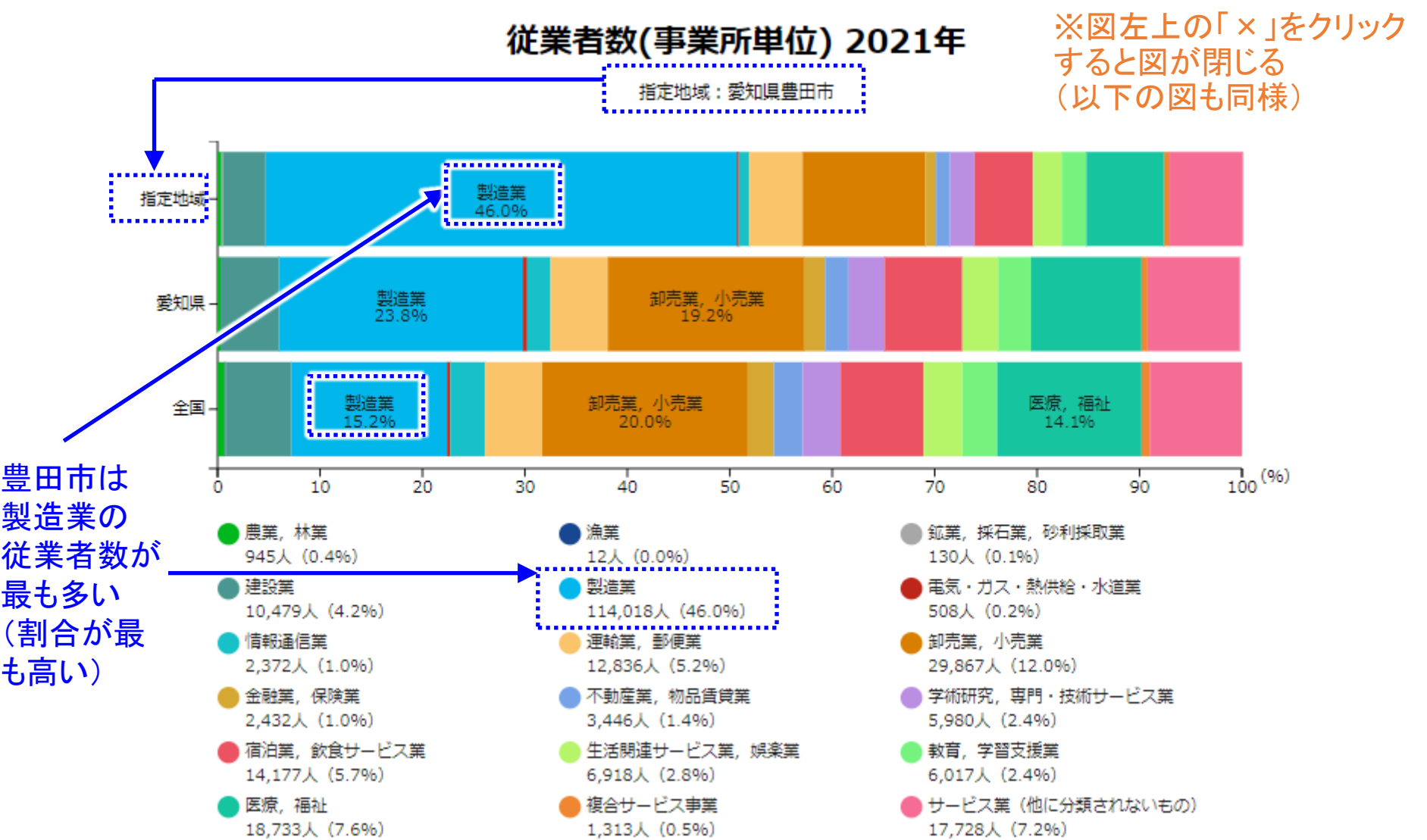
- (5) 右メニュー「表示レベルを指定する」で「市区町村単位で表示する」にチェックする
- (6) 右上の住所を「愛知県」、「豊田市」に変更する
- (7) 右メニュー「表示内容を指定する」で「**従業者数(事業所単位)**」にチェック **※ココはよく間違えるので要注意！**



- (8) 右メニューを下にスクロールして「横棒グラフで割合を見る」をクリックする → 図が表示される



✓ この図は、豊田市、愛知県、全国の従業者数を産業大分類別の割合で示したものです
(9) マウスカーソルを図の中で左右に動かすと、該当する産業のデータが表示される(下図では豊田市の製造業のデータが表示されている)



(10) (9)の図を下方方向にスクロールすると、5つ下に「製造業」の産業中分類別の図が表示される

✓ この図は、豊田市、愛知県、全国の従業者数を産業中分類別の割合で示したものです

